

サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の人材育成
ビジョンの策定について

神奈川県 福祉 子 どもみらい局 福祉部 障害サービス課

令和5年8月22日

サービス管理責任者等研修について

(1) 研修体系

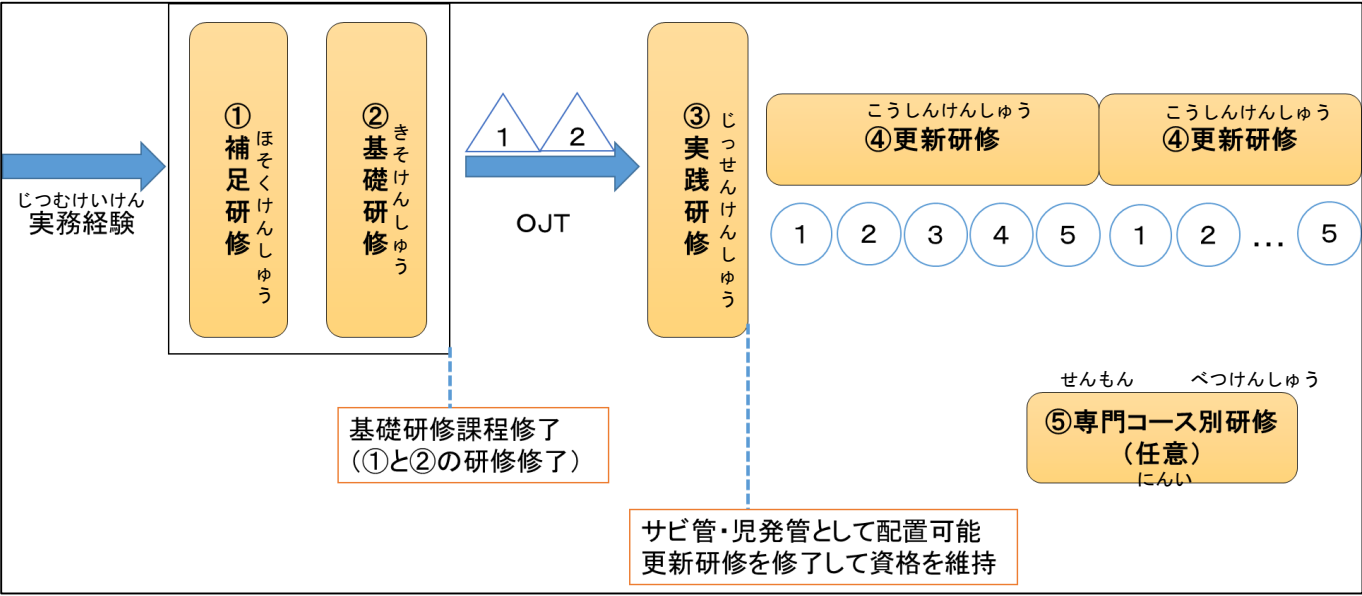
令和元年度に制度改正があり、基礎研修、実践研修、更新研修という段階的な研修体系になった。

(2) 神奈川県かながわけんの研修体制けんしゅうたいせい

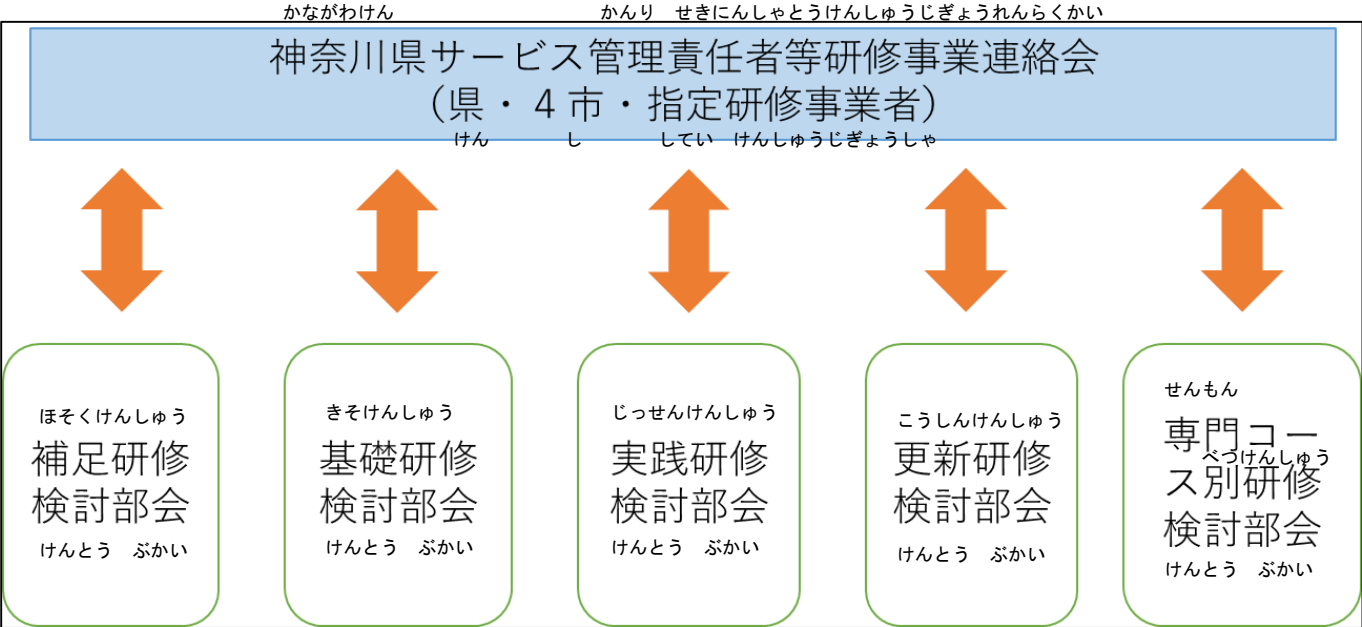
- ・ 指定研修してい けんしゅうとして、現在4 指定研修事業者けんしゅうじぎょうしゃが分担ぶんたんして研修けんしゅうを実施じっし
- ・ 補足ほそく (KCN)
- ・ 基礎きそ (県社協けんしゃきょう、振興会しんこうかい、シーガル)
- ・ 実践じっせん (県社協けんしゃきょう、振興会しんこうかい、シーガル)
- ・ 更新こうしん (KCN)
- ・ 専門せんもんコース別研修べつ けんしゅう (県委託けん いたく)
- ・ 研修内容けんしゅうないようは各研修検討部会かく けんしゅうけんとう ぶかいにおいて検討けんとうし、連絡会ねんらくかいで実施状況じっし じょうきょうを共有きょうゆうしている。

サービス管理責任者等研修について

けんしゅうたいけい
研修体系



かながわけん
神奈川県
けんしゅうたいせい
研修体制



障害福祉サービス事業所等の指定について

		H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	R1.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	(よみがな)
かいご 介護	生活介護	411	437	469	498	514	530	550	586	616	649	690	718	せいかつかいご
	療養介護	10	10	11	12	12	12	13	13	13	13	13	13	りょうようかいご
	小 計	421	447	480	510	526	542	563	599	629	662	703	731	しょうけい
	前年比		+26	+33	+30	+16	+16	+21	+36	+30	+33	+41	+28	じりつくんれん
ちてき・せい 知的・精神	自立訓練(生活訓)	54	50	44	47	47	46	48	52	57	64	72	74	きょうどうせいかつえんじょ
	共同生活援助	403	436	463	508	527	544	577	626	687	747	817	908	きょうどうせいかつえんじょ
	自立生活援助	-	-	-	-	-	-	-	30	41	46	52	56	じりつせいかつえんじょ
	小 計	457	486	507	555	574	590	625	708	785	857	941	1038	しょうけい
	前年比		+29	+21	+48	+19	+16	+35	+83	+77	+72	+84	+97	ぜんねんひ
しゅうろう 就労	就労移行支援	93	101	112	134	153	165	184	185	185	202	215	223	しゅうろういこうしえん
	就労継続A型	28	36	58	68	73	84	90	91	89	89	98	105	しゅうろうけいぞくAがた
	就労継続B型	306	337	358	388	414	441	469	501	527	563	616	671	しゅうろうけいぞくBがた
	就労定着支援	-	-	-	-	-	-	-	81	106	118	138	145	しゅうろうていちゃくしえん
	小 計	427	474	528	590	640	690	743	858	907	972	1067	1144	しょうけい
	前年比		+47	+54	+62	+50	+50	+53	+115	+49	+65	+95	+77	ぜんねんひ
しんたい 身体	自立訓練(機能訓)	7	8	7	7	7	7	6	8	8	8	7	8	じりつくんれん
	小 計	7	8	7	7	7	7	6	8	8	8	7	8	しょうけい
	前年比		1	-1	0	0	0	-1	2	0	0	-1	1	ぜんねんひ
じどう 児童	児童発達支援	138	139	153	175	224	308	356	401	483	547	637	765	じどうはったつしえん
	医療型児童発達支	15	15	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	いりょうがたじどうはったつしえん
	放デイ	123	152	230	325	505	654	745	815	904	984	1107	1209	ほうでい
	保育所等訪問支援	13	27	36	40	40	48	53	67	76	90	103	124	ほいくじょうほうもんしえん
	福祉型障害児入所施設	13	15	16	16	16	17	17	16	15	15	15	15	ふくしがたしょうがいじにゆうしょせつ
	医療型障害児入所施設	11	11	11	13	13	14	14	14	14	14	14	13	いりょうがたしょうがいじにゆうしょせつ
	小 計	313	359	462	585	813	1056	1200	1328	1507	1665	1891	2141	しょうけい
	前年比		+46	+103	+123	+228	+243	+144	+128	+179	+158	+226	+250	ぜんねんひ
じぎょうしょうごうけい 事業所合計		1,625	1,774	1,984	2,247	2,560	2,885	3,137	3,501	3,836	4,164	4,609	5,062	

障害福祉サービス事業所等の指定について

(1) 障害福祉サービス事業所等の指定

- ・神奈川県は、県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市でそれぞれ事業所の指定・指導を行っている。
- ・事業所数の割合
県3割、横浜4割、川崎2割弱、相模原1割、横須賀0.5割
- ・サビ児管研修は神奈川県で実施

(2) 神奈川県内の事業所の状況

- ・共同生活援助、就労系（特にB型）、児童（特に放デイ）の事業所が増えている。
- ・平成27年以降、営利法人の参入、他分野からの参入が増

(参考)

平成29年8月

社福41%、営利26%、NPO22%

令和5年8月

社福30%、営利44%、NPO15%

○サビ児管研修として1つの研修ではあるが、複数の指定研修機関による“分業体制”により、一体で行うべき人材育成プロセスの連続性担保が不十分

○サビ児管研修は県で実施しているが、県内で複数の指定権者があるため、サビ児管の指導面はばらつきもある。

○多種多様な事業者や人材が障害福祉サービスに関わっているため、専門職としての基盤（軸）にばらつきがある。

○サビ児管に期待される役割が不明確

「障害福祉サービスの質を確保するための要」、「意思決定支援の中核」、「地域における福祉実践のリーダー」、「地域移行の支援の牽引役」など

⇒サビ児管育成の指針人材育成ビジョンの策定が必要

検討メンバー

	所属	氏名	
1	淑徳大学	鈴木 敏彦	学識経験者
2	社会福祉法人 唐池学園	富岡 貴生	有識者（国研修検討委員）
3	社会福祉法人 ル・プリ	榎 正晴	横浜市（障害福祉サービス従事者）
4	社会福祉法人 三篠会	小松 江美	川崎市（障害福祉サービス従事者）
5	社会福祉法人 風の谷	西村 三郎	相模原市（障害福祉サービス従事者）
6	社会福祉法人 海風会	深津 俊江	横須賀市（障害福祉サービス従事者）
7	社会福祉法人 至泉会	島田 哲	県域（障害福祉サービス従事者）

※検討委員会には当事者の参加も想定
事務局は障害サービス課、KCN

構成 (案)

「^{かながわけん}神奈川県^{とうじしゃ}当事者^{めせん}目線^{しょうがい}の障害^{ふくし}福祉^{すいしん}推進^{じょうれい}条例^い～ともに生きる^{しゃかい}社会^{めざ}を^ふ踏^{いか}ま^{さだ}えて以下^いを^{さだ}める。

(1) 目的

(2) 現状、課題

(3) 神奈川県で求められるサビ児管像

(4) サビ児管に必要な力

① 価値観

② 知識・技術

③ 実践力

(5) 育成体制

① 個人スキル向上

② 県、市町村（地域）、事業所の役割

スケジュール

第1回 (8/22)	第2回	第3回
<p>意識合わせ</p> <ul style="list-style-type: none">・サビ児管の課題・神奈川県^{かながわけん}のサビ児管として求められる姿・人材育成^{じんざいいくせい}ビジョン^{びじゆん}の構成^{こうせい}・盛り込むべき内容・完成後の活用	<ul style="list-style-type: none">・ビジョン各項目^{かくこうもく}について検討^{けんとう}	<ul style="list-style-type: none">・ビジョン各項目^{かくこうもく}について検討^{けんとう} <p>※当事者^{とうじしゃ}の参加^{さんか}</p>